

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月21日～

NYダウは29000をつけた後は軟調な動きが続いています。またナスダックなどのハイテク株も動きが鈍く、米株の動きが弱ければリスク回避的な流れが出てくるリスクも。

9月後半から10月初めにかけて調整入りの可能性もあるので、6月以降高値圏で膠着状態になっている株価が動意づくかがポイントです。

ドル/円が先週大きく円高に動いているためこれ以上の円高進行には注意したいです。

<ドル/円>

ドル/円は104円台まで下げてきました。104円は前回下げ止まったレートなので、割り込むとコロナショックの時の101円あたりが視野に入ってくるため円高が進みそうです。104.2円を割り込むと103円あたりが次のサポートとして意識されそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も高値から反落してきました。特にポンドは下げが大きく、トレンドが崩れてしまっています。また、ユーロは日足で三尊のような形が出ており、さらに下げていくリスクがあるためクロス円の買いは慎重になりたいです。

オセアニア通貨はまだ下落に転じていませんが安値更新の動きには警戒したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀・金融政策決定会合議事要旨などがあります。

米国では8月中古住宅販売件数、9月リッチモンド連銀製造業指数、パウエルFRB議長発言、9月製造業・サービス業PMI（速報値）、前週分新規失業保険申請件数、8月新築住宅販売件数、8月耐久財受注などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで9月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏でラガルドECB総裁発言、9月消費者信頼感指数、ドイツでは9月IFO企業景況感指数などがあります。

ほかには、ニュージーランドとスイスで政策金利の発表などがあります。